

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産 定額法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
研修費用積立金	0	6,764,676	1,000,000	5,764,676
特定資産合計	0	6,764,676	1,000,000	5,764,676

3 特定資産の増減額の財源の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
研修費用積立金	5,764,676		(5,764,676)	
特定資産合計	5,764,676	0	(5,764,676)	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,672,300	186,182	1,486,118
合計	1,672,300	186,182	1,486,118

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常外収益への振替額	
修正による振替	6,764,676
合計	6,764,676